

## 令和 5 年度地域功労者

# 学区自治連合会通常総会開催

4月16日、日吉台市民センターで

## 4年ぶり、コロナ禍前の総会めざす

### 席上、4氏を地域功労表彰

令和5年度学区自治連合会通常総会が4月16日午前10時、日吉台市民センターで開かれる。新型コロナウイルス感染症の影響で、過去3年間は一般会員に対し書面評決による議決を求め出席者を絞って開催してきた。今年の5年度総会は、コロナ禍も落ち着きをみせ、自治連合会執行部は4年ぶりにコロナ禍前の普段どおりの総会開催を目指している。

が、学区では、コロナ感染症のハイリスクの高齢者が多く、「リスク低減のため書面表決での参加も検討してほしい」と呼び掛けている。

5年度通常総会の議案は、4年度学区自治連合会活動報告、同決算報告、役員選任案、5年度同活動方針案、同予算案など5議案となっている。

このうち、役員選任案については、3月4日、各丁から推薦のあった自治連合会担当役員らで互選を行い選任案を決定している。

また、通常総会の席上、学区活動で地域振興に多大な功績、功労のあった人を顕彰する日吉台学区地域功労者表彰式が行われ、今年度の受賞者4氏に表彰状と記念品が贈られる。受賞者と功績は別表の通り（敬称略）

| 氏名<br>(推薦団体)                    | 活動分野   | 活動概要                                                                                            |
|---------------------------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| きたの かずお<br>北野 和男<br>(一丁目南自治会)   | 交通安全活動 | 大津交通安全協会日吉台支部長として長年地域の交通事故防止に尽力。また自治会、自治連合会等が開催する事業においても事故未然防止のための対策実施や見守り活動を実施された。             |
| ちかはら ひであき<br>近原 秀明<br>(二丁目南自治会) | 地域貢献全般 | 旧日吉台下水処理施設土地および集会所建設資金を引き継いだ日吉台コミュニティ基金管理委員会の委員長を長年務められた他、日吉台夏まつりや文化祭の実行委員長を歴任、地域の自治基盤を支えてこられた。 |
| ふじわら とし子<br>藤原 利子<br>(自主防犯推進会)  | 防犯     | 地域の子どもの安心・安全のために、スクールガードとして長年登下校見守りを実施、また子ども安全リーダーとして防犯教室を通して自分の命は自分で守れる子どもたちの育成に尽力された。         |
| おぐま しげき<br>奥山 重樹<br>(社会福祉協議会)   | 社会福祉   | 社会福祉協議会の運営委員、役員、会計長、広報部長など長年にわたり同会の要職を歴任、社協活動に尽くされ、他の者の模範となる活動をされた。                             |

## お年寄りの事故をなくそう

# 高齢者交通安全教室



学区社会福祉協議会のふれあい・すこやかサロン「高齢者交通安全教室」が2月22日、日吉台市民センターで開かれた。

大津交通安全協会日吉台支部が、大津署交通1課の高岡裕子課長と松本綾奈署員を講師に招き、学区の高齢者約30人が参加した。

交通安全教室は、紙芝居で高齢者の道路横断の悪い例と良い事例を提示、解説、説明が行われ、今注目のVRゴーグルを使っ

ての仮想空間での道路横断については、残念ながら機器の不調で実施できなかった。

道路交通法が改正され、4月1日から自転車乗車時には、ヘルメットの着用が努力義務化され、この日の交通安全教室でも自転車に乗るさい、ヘルメット着用の重要性について詳しい説明が行われた。（写真は日吉台市民センターで行なわれる高齢者交通安全教室）

## 福祉委員研修会を開催

視覚、聴覚障がいについて体験型ワーク



学区社会福祉協議会（呉屋之保会長）は3月10日、日吉台市民センターで、福祉委員研修会を開いた。

研修会は、今年度2回目。講師の大津市坂本のデイサービスセンター「真盛園」管理者、夏原利明さんが「視覚、聴覚障がい」について講演を行い、学区の福祉委員13人が聴講した。参加者らは、体験型ワークとして視覚障がい及び聴覚障がいをゴーグルやヘッドホンを着用して体験。目や耳の不自由な人とのコミュニケーションの方法や普段の生活などについているかなどを学び、グループ討議を行った。写真。次回の研修

# 日吉台新聞

HIYOSHIDAI

## 発行

日吉台学区  
まちづくりセンター

編集責任者  
野々口 義信

日吉台学区  
個人情報保護方針  
取り扱い文書



学区ホームページ

## 下り坂走行注意

- ◆自然加速で速度超過
- ◆制動距離増加



- ◆終端付近見通し不良



制限速度を守り  
終端付近では最徐行

## 通学の子らを見守る

# スクールガードメンバー募集 自主防犯推進会

日吉台自主防犯推進会（山下英子会長）は、日吉台小児童の通学時の見守り活動などを行う防犯推進協議会スクールガードメンバーと学区の安心、安全をパトロールする青パト隊員を募集している。

スクールガードは、日吉台小学校児童登下校時の通学路の安全確保、パトロールを行うボランティア。学区の高齢化などで

児童のおおよその登校時間は午前7時30分から8時15分ごろ、下校時間は学年により午後2時50分から3時50分ごろとなるが、メンバーに登録されると詳しい予定が書かれた「学校だより」が小学校から届けられる。パトロールの場所は通学路が望ましいが、通学路以外でも腕章を着用して自宅周辺に立ってもらえるだけでも良く、また毎日だけでなく出来る範囲で協力して頂きたいという。

青パトは、自家用車に取り外し可能な青色回転灯を装備して行なう自主防犯パトロール。問い合わせは山下会長（090-2116-10832）まで。

会では、視覚、聴覚障がい者への配慮について話し合いを深め、ひとりぼつ

ちにさせない取り組みを協議することになっている。

歩道のある道では  
必ず歩道を歩きましょう



夜の歩行時は  
明るい色の服・反射材を





## 日吉台小で卒業式

19人が思い出の校舎を後に

市立日吉台小学校（中濱義明校長）の令和4年度第41回卒業式が3月17日、同小体育館で行われ19人が卒業した。新型コロナウイルス禍の感染症は落ち着きをみせ徐々に日常を取り戻す努力が続けられているが、まだ高齢者リスクが残るとして今年の卒業式は来賓の数を絞り在校生の出席も5年生だけにとどめた。写真。

式では、父母らの拍手のなか、卒業生が入場。卒業証書授与では、一人ひとりが、マイクの前に立ち「勉強、クラブ活動で頑張る」など力強く中学生に進学する決意を述べたあと中濱校長から卒業証書を受けた。このあと卒業生らが代わるがわる別れの言葉を述べ、「旅立ちの日に」を元氣よく斉唱、6年間の思い出の学校を後にした。

# サッカーU-15日本代表候補選手に選出 日吉中3年、塩尻哲平君



U-15日本代表候補に選出された塩尻哲平君

### 活躍の場を世界へ

哲平君のポジションはFW。小さいときから兄狼太（りょうた）君（17）の影響を受けフットサルを始めた。フットサルを習っているうちサッカーが面白くなり、楽しみながら才能の芽を育み、日吉台小3年生の冬、セレッソ大阪U-12のセレクションに挑戦、テストに挑んだ約200人のうち、合格者9人の一人に入るといふ難関を突破して4年生で同チームに入団、本格的にサッカーを始めた。セレッソ大阪U-12

## 努力で才能、開花させる 代表候補トレーニングキャンプ参加

日吉中学校3年生で、セレッソ大阪西U-15に所属する塩尻哲平君（14）が、U-15日本代表候補選手に選出され3月6日から10日まで大阪府堺市のスポーツ施設「J-Green」で行われた代表候補トレーニングキャンプに参加、他の選抜メンバーとともに日本代表選手としての心構えと技を学んだ。

（ジュニアチーム）の練習場は、大阪市西成区にあり、日吉台からだすとJRと大阪地下鉄を乗り継いで片道1時間半はかかる距離。練習日は週5日あり、放課後母親のマイカーで比叡山坂本駅まで送迎してもらい一人で練習場まで往復、帰宅はいつも午後11時ごろになったという。学校と練習に明け暮れる毎日。日吉中に進学してもこの光景は変わらなかったが、哲平君のこの努力が実って才能が見事に開花、U-15日本代表候補の座を射止

めた。代表候補トレーニングキャンプには全国から選抜された36人の選手が参加。2年後のU-17 FIFAワールドカップを目指す第一歩を踏み出した。このトレーニングキャンプのあとU-15日本代表チームは4月下旬からスペイン遠征があり、世界トップレベルのチームとの対戦が予定されている。代表候補の選手らはトレーニングキャンプで得た経験や刺激を糧に所属クラブでの努力とさらなる成長を求められているが、哲平君は「全国の仲間とのキャンプは、やはりレベルが高い。練習するのは楽しい。選ばれた以上、自信をもって頑張り、活躍の場を世界に求めたい」と目を輝かせる。

## 卒業記念のサクラ植樹

日吉台小、花と緑の会が提案



今春日吉台小を卒業する6年生19人が3月9日、同小校庭に卒業記念の桜苗木の植樹を行った。「日吉台に100本の桜植樹計画」を進める日

吉台花と緑の会（北海彰会長）が昨年度、卒業記念の桜植樹計画を提案、卒業生が同小グラウンド東側に15本の桜を植え、2年連続での卒業記念植

樹となった。花と緑の会や日吉台グラウンドゴルフクラブ会員らが穴堀などの応援に駆け付け、今年卒業生の6年生が同小校庭東側と北側に1人1本ずつ、計15本のジンダ

## グラウンドゴルフ会員募集

日吉台グラウンドゴルフクラブ

学区老人クラブ連合会の関係団体、日吉台グラウンドゴルフクラブ（北海彰会長）では、年齢を問わず手軽に楽しめる軽スポーツ、グラウンドゴルフ会員を募集している。日吉台グラウンドゴルフクラブでは、現在日吉台在住の60代から90代の男女33人が会員として在籍、活動をしている。写真。練習は、毎週月、水、金（または土）曜日の午前9時から同11時ごろま



で大津市坂本8丁目の下野天満宮グラウンドか日吉台の日吉台健康広場で実施している。日ごろの練習の成果を競うグラウ

## 市街灯+私街灯

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください！

- ✓ 夜道も明るくて安心
- ✓ 泥棒に狙われにくい街づくり



・ 門灯点灯やセンサーライト取り付けは多くの警察で防犯対策として推奨されています。  
・ 電気代はLED電球（40W電球相当）の場合、1日12時間点灯でも月60円程度です。

## 困ります！そのオシッコ！！

マナーを守りましょう！



犬のトイレは適切な場所で！

※ 犬の散歩の際は、フン尿の始末ができる用意（ビニール袋、水入りペットボトル）をしましょう。

大津市動物愛護センター

イアケボノ桜の苗木を丁寧に植え付けた。植樹計画がすすめられているジンダイアケボノ桜は、花は淡紅色の一重咲きの中輪。東京都立神代植物公園に原木があり、ソメイヨシノより花色が濃く、てんぐ巣病にかかりにくく日本花の会では、ソメイヨシノの後継品種として栽培奨励している。この桜は、県緑化推進

会が、関西みらい銀行緑と水の基金から寄贈を受け、日吉台花と緑の会が配布を受けたもの。昨年度の卒業生がグラウンド東側で植樹した15本のうち、6本がすでに枯死しており、この日の植樹会で、花と緑の会の手で補植した。（写真は日吉台小で行なわれる卒業記念の桜植樹）